

## 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証について

### 1. 経緯

- ・ 厚生労働省が 2018 年度までに公立・公的医療機関等の具体的対応方針を地域医療構想調整会議で合意するよう要請
- ・ 合意された方針が、民間医療機関では担うことのできない医療機能に重点化されているかを、地域医療構想調整会議で再度検証するよう要請するため、厚生労働省が各医療機関の診療実績データの分析を実施
- ・ 第 24 回地域医療構想ワーキンググループ（9 月 26 日開催）において、一定の基準に該当した公立・公的医療機関等（424 医療機関）を「再検証対象医療機関」として公表

### 2. 再検証対象医療機関となる基準

#### A：診療実績が特に少ない

9 領域（がん、心疾患、脳卒中、救急、小児、周産期、災害、へき地、研修・派遣機能）全ての診療実績が、一定の水準<sup>(※)</sup>未満（又は非該当）

※人口区分ごとの公立・公的医療機関等の診療実績の中で下位 3 分の 1

#### B：診療実績が類似し、かつ近接する医療機関がある

類似 … 6 領域（がん、心疾患、脳卒中、救急、小児、周産期）全ての診療実績が、同一構想区域の他医療機関の診療実績と比較して一定の差以下

近接 … 6 領域各々について、自動車での移動時間が 20 分以内の距離に実績を有する医療機関が存在

※全国の 339 構想区域を人口規模に応じて 5 つに区分し、区分ごとに診療実績を比較

※平成 29 年度病床機能報告における高度急性期・急性期病床の診療実績により分析を実施

※B 基準は、人口規模が 100 万人を超える構想区域における再検証は要請しない

### 3. 県内の再検証対象医療機関（7 医療機関／32 医療機関）（※9 月 26 日公表時のもの）

#### （1）公立病院

- ・ 蕨市立病院 … B に該当
- ・ 東松山市立市民病院 … B に該当
- ・ 所沢市市民医療センター … A かつ B に該当

#### （2）公的医療機関等

- ・ さいたま北部医療センター（（独）地域医療機能推進機構） … A かつ B に該当
- ・ 北里大学メディカルセンター（地域医療支援病院） … B に該当
- ・ 東松山医師会病院（地域医療支援病院） … A かつ B に該当
- ・ 東埼玉病院（（独）国立病院機構） … A に該当

#### 4. 再検証の内容とスケジュール

(内容)

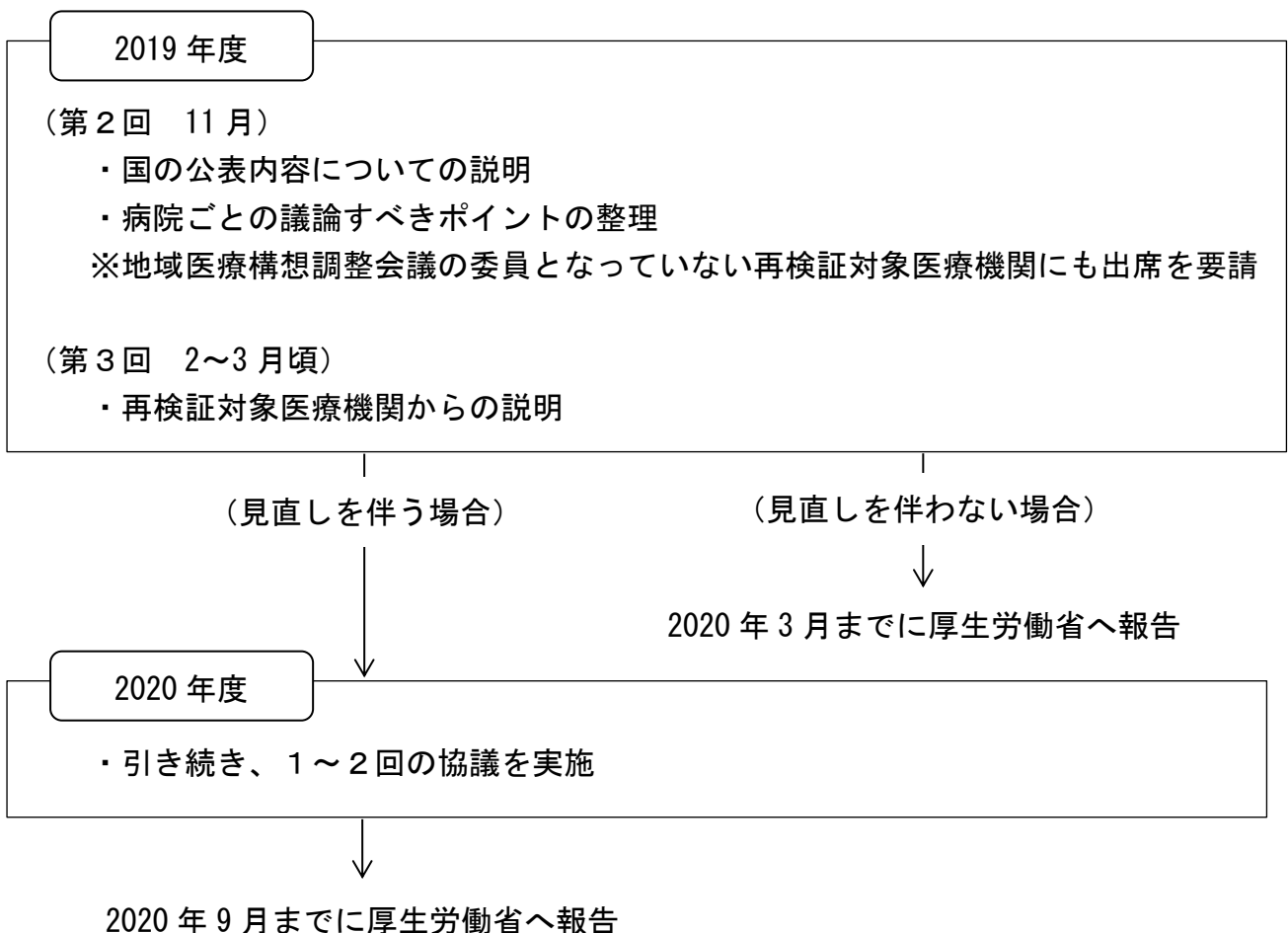
- ・ 「2025 年を見据えた構想区域において担うべき医療機関としての役割」と「2025 年に持つべき 4 医療機能別の病床数」について見直しを検討  
なお、「見直し」には、病院の再編統合、ダウンサイジング、医療機能の転換、集約化、他の病院との連携など、幅広い内容を含む。
  - ※ 具体的な検討プロセスや論点等は後日国から提示される予定
  - ※ 公立病院を除く公的医療機関等（民間の地域医療支援病院も含む）については、税制上・財政上の優遇措置や期待される役割の違いを踏まえ、再検証に当たって留意を行うこととされる見込み

(スケジュール)

- ・ 見直しを伴う場合は 2020 年 9 月末までに、見直しを伴わない場合は 2020 年 3 月末までに地域医療構想調整会議において結論を得る。

#### 5. 地域医療構想調整会議の進め方（案）

今後予定されている分析データの提供やブロック別意見交換会（厚生労働省主催）の内容を踏まえ、以下のとおり進めたい。



※ 地域医療構想調整会議での協議に加えて、非公開で詳細な議論を行う場を設けることも検討

## <再検証対象医療機関の状況>

- ・ 診療実績は、厚生労働省が9月26日に公表したデータ分析の結果に基づく。

### (1) 公立病院

#### ○蕨市立病院

- ・ 全130床（急性期）が分析の対象
- A：周産期医療以外は診療実績が一定の水準未滿
- B：周産期医療を含め、6領域全てについて近隣に診療実績が類似する医療機関あり

#### ○東松山市立市民病院

- ・ 全110床（急性期）が分析の対象
- A：がん医療及び救急医療以外は診療実績が一定の水準未滿
- B：がん医療及び救急医療を含め、6領域全てについて近隣に診療実績が類似する医療機関あり

#### ○所沢市市民医療センター

- ・ 全49床（急性期）が分析の対象
- ・ 病床稼働率は45%であり、検証の対象とされた県内32医療機関の中で最低
- A：9領域全ての診療実績が一定の水準未滿
- B：6領域全てについて近隣に診療実績が類似する医療機関あり

### (2) 公的医療機関等

#### ○さいたま北部医療センター（(独)地域医療機能推進機構）

- ・ 全163床（急性期）が分析の対象
- ・ 病床稼働率は47%であり、検証の対象とされた県内32医療機関の中で下から2番目
- A：9領域全ての診療実績が一定の水準未滿
- B：6領域全てについて近隣に診療実績が類似する医療機関あり

#### ○北里大学メディカルセンター（地域医療支援病院）

- ・ 全372床のうち334床（高度急性期6床、急性期328床）が分析の対象
- A：脳卒中医療及び小児医療の診療実績が一定の水準未滿
- B：6領域全てについて近隣に診療実績が類似する医療機関あり

#### ○東松山医師会病院（地域医療支援病院）

- ・ 全261床のうち132床（急性期）が分析の対象（ほかに回復期（38床）、慢性期（46床）あり）
- A：9領域全ての診療実績が一定の水準未滿
- B：6領域全てについて近隣に診療実績が類似する医療機関あり

○東埼玉病院（独）国立病院機構）

- ・ 全 452 床のうち、80 床（急性期）が分析の対象（ほかに回復期（50 床）、慢性期（270 床）あり）

A：9 領域全ての診療実績が一定の水準未満

B：がん医療を除く 5 領域について近隣に診療実績が類似する医療機関あり